



第24回 肉の豪州屋 「商いは牛の涎」

今回は鍋島蒲鉾店からご紹介いただいた和牛専門肉の豪州屋。創業五十年。富山にある豪州屋の名前をのれん分けする形で開業。現在は親子二代で肉をさばっている。



「コロッケとかハンバーグとか、特別なものではないんだけど、肉屋だから作れる味がある。」
同じ値段で売られるコロッケでも、その値段で売るために原料を仕入れて作られたものと、豪州屋のようにさばいた時にでた和牛を使って作られたものとは当然肉の質が違う。
「うちは和牛専門の肉屋。さばいた和牛を無駄なく使うために惣菜も作っている。美味いと言われようがまずいと言われようが、これがうちの味。うちの手の中を通ったもので、自分が美味いと思ったものを売る。」
そう言われてから、豪州屋のハンバーグを戴いた。



美味しい。ソー
スにも肉汁が使
われており、肉
本来の味がギュッ
と詰まこまれて
いる。あつとい
う間に平らげた。

町のお肉屋としてのコミュニティも欠かさない。
「あれを作りたい。何人分です。予算はこだけあります。」そう
言われたら「それを作るのなら
そっちよりこっちの肉の方がい
い。」って言うてあげる。
「今晩何を作るの？」と聞くの
はこちらがプロだから。アドバ
イスするのは当たり前。買った
のはあなたですよね？」とい
う考えはうちには一切ない。
「手で作る」というのはそう
いうことだと言う。いい肉を売っ
ている自信があるからこそ出
てくる言葉。説得力があった。



黙々と肉をさばきながら、こ
ちらの話を聞いていたご主人の
お父さんがぼそりとつぶやいた。
「牛のヨダレやちゃ。」
商売は、気長く辛抱すること



肉の豪州屋

営業時間 8:00 ~ 19:00
定休日 月曜日
住所 富山県小矢部市新富町6-7
TEL・FAX 0766-67-0175
お電話をいただければ
配達致します。

「大事であるということわざ。
終戦を迎えた時、お父さんは
小学生だった。その頃と比べる
と今の商売はパツと儲けようと
するものが多いという。
時流に流されるんじゃないかと
昔みたいにコツコツと続けて、
その中で少しずつ利益を出しな
がらやっていくのが本場の商売
屋。」
利益のためなら何でも安く、
という考えではなく、食べても
らうからには美味しいものをも
という豪州屋のこだわり。どん
なに時代が変わっても、変えて
いけないものである。
「コップからこぼれる水と一緒に
コップに水滴がポツツ、ポツツ
と落ちてく。それでいっばいに
なったらツとこぼれる。それ
が儲け。商売つちゃそういうも
んや。」
その意志はしっかりと息子に
も受け継がれていた。
ただ売るための商売ではなく、
お客さんに美味しいお肉をより
美味しく食べてもらうため。
欠かせない繋がり。
その一つ一つの繋がりは決し
て太くはないけれど、細くとも
決して途切れない。商いは牛の
涎。まさに肉の豪州屋にぴった
りのことわざである。

小矢部を元気にするサイト おやべタウン情報携帯サイト

ポケタンおやべのご紹介

お問合せ pockettown@3 10436.info.just.st
http://www.just.st/310436/



小矢部の食材で作った料理紹介こちらにはそれぞれの栄養価や野菜の見分け方などもありますよ。ぜひぜひご覧になって、参考になさってくださいね。



JN JNさんのメルマガ登録しませんか？週1回配信されるカレーショップJN JNさんのメルマガ。毎回じっくり読んで、関澤さんのお人柄に感銘します。



小矢部市AEDマップ
ポケタンおやべのトップページにAEDマップのページを作りました。AEDってなに？AEDって誰でも使えるの？AEDってどうやって使うの？といった質問の回答も載せてあります。参考にしてくださいね(*^^*)



キャンペーン応募用紙

切り取ってお使い下さい。

- ・住所
- ・氏名
- ・電話番号
- ・メールアドレス



プレゼント



Oyabe Local Shopでは肉の豪州屋さんからご提供頂いた豚味噌漬を5名様にプレゼントします！

キャンペーン初
3月29日
(月)

PC・携帯からのご応募

<http://www.startaro.com/shop/>



FAXからのご応募

左記の応募用紙をご記入の上、0766-68-1789

ご応募お待ちしております！

あなたのお店、取材します。



詳しくはこちら
<http://www.startaro.com/>